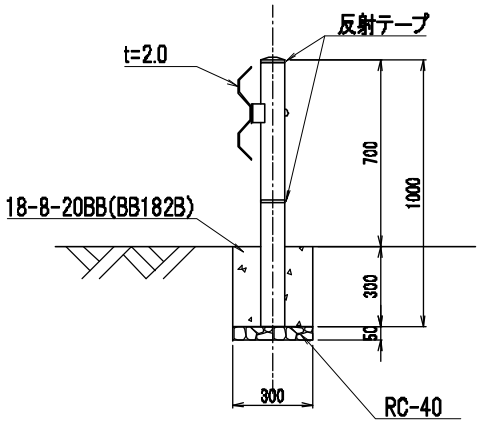
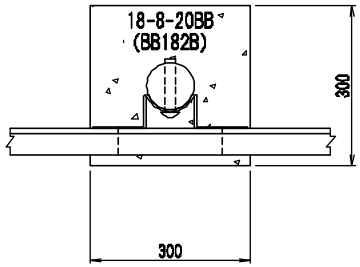
防護柵構造図(ガードレール) Cp
補 修 用

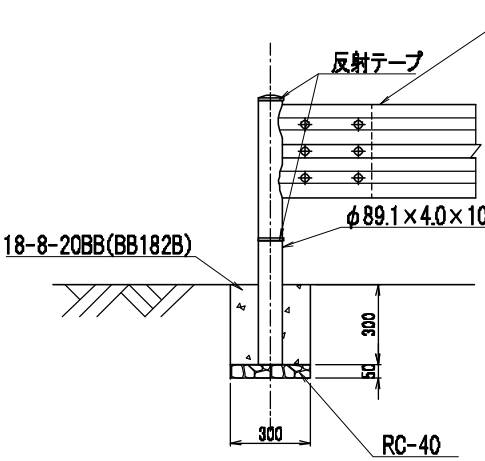
横断面図 S=1:20



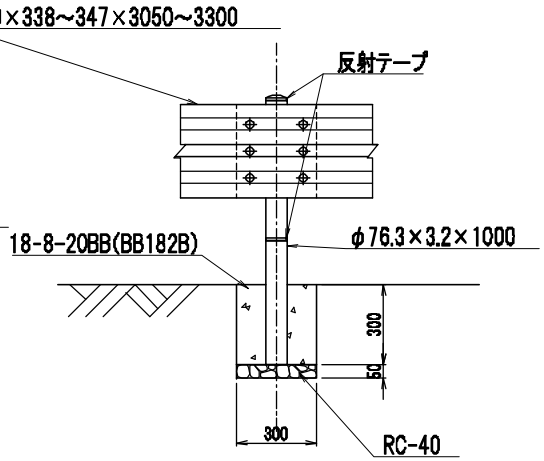
平面図 S=1:10



端末支間 S=1:20



中間支間 S=1:20



材 料 表　　(100組当り)

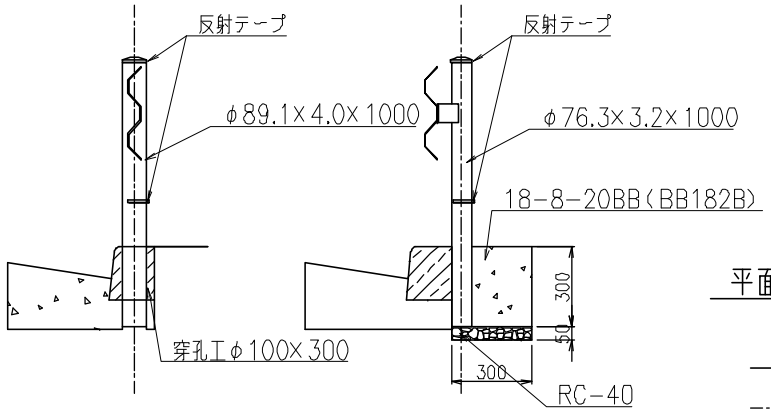
材　料　名	形　状　寸　法	単位	端末支間	中間支間	摘　要
ビーム	2.0×338～347×3050～3300	枚	100	100	塗装含む
支　柱	φ89.1×4.0×1000	本	200	-	付属品、塗装含む
	φ76.3×3.2×1000	本	-	100	
反射テープ		巻	400	200	
再生クラッシャラン	RC-40	m3	0.9	0.5	
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	5.0	2.6	

※新規設置の場合は、東京都建設局標準構造図を参照のこと。

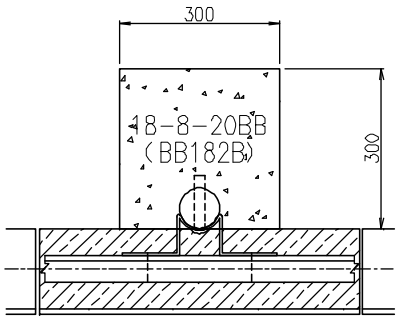
1. 端末支間1.0組とは、一連の両端柱とレール一枚の設置をいう。
2. ボルトナットの締め付けは車道側とする。
3. ガードレールの色は白色とする。

歩道用ガードレール標準構造図 Cp
補 修 用

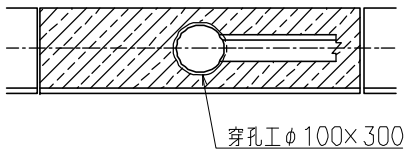
横断面図 S＝1：20



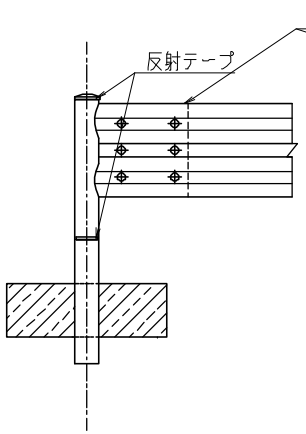
平面図（中間支間） S＝1：10



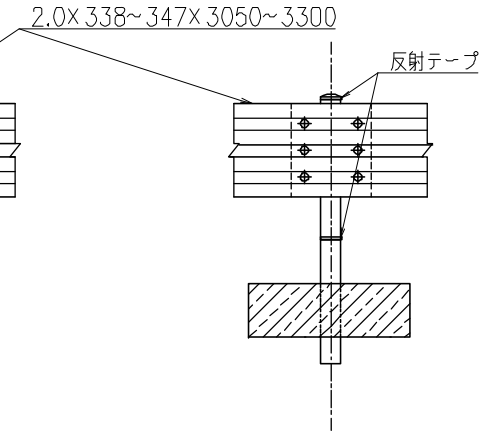
平面図（端末支間） S＝1：10



端末支間 S＝1：20



中間支間 S＝1：20



材 料 表　　(100組当り)

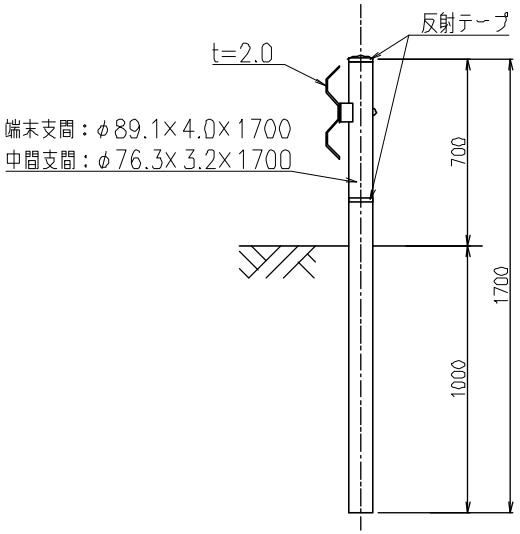
材 料 名	形 状 寸 法	単位	端末支間	中間支間	摘 要
ビーム	2.0×338~347×3050~3300	枚	100	100	塗装含む
支 柱	φ89.1×4.0×1000	本	200	-	付属品、塗装含む
	φ76.3×3.2×1000	本	-	100	
反射テープ		巻	400	200	
モルタル	1：3	m3	0.9	-	
再生クラッシャラン	RC-40	m3	-	0.5	
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	-	2.6	

1. 端末支間1.0組とは、一連の両端柱とレール一枚の設置をいう。
2. ボルトナットの締め付けは車道側とする。
3. ガードレールの色は白色とする。

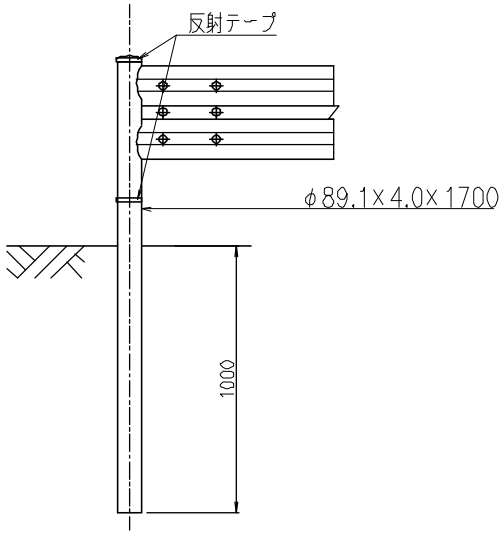
※新規設置の場合は、東京都建設局標準構造図を参照のこと。

歩道用ガードレール標準構造図 Cp
補 修 用（土中設置）

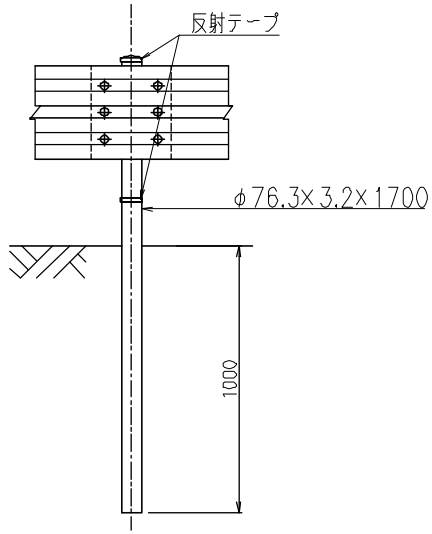
横断面図 S＝1：20



端末支間 S＝1：20



中間支間 S＝1：20



材 料 表

（100組当り）

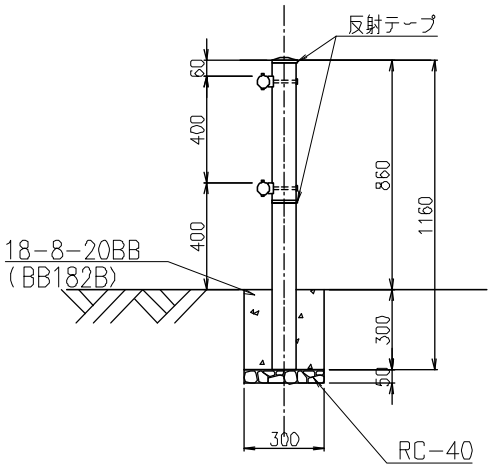
材 料 名	形 状 寸 法	単位	端末支間	中間支間	摘 要
ビーム	2.0×338～347×3050～3300	枚	100	100	塗装含む
支 柱	φ89.1×4.0×1700	本	200	－	付属品、塗装含む
	φ76.3×3.2×1700	本	－	100	
反射テープ		巻	400	200	

※新規設置の場合は、東京都建設局標準構造図を参照のこと。

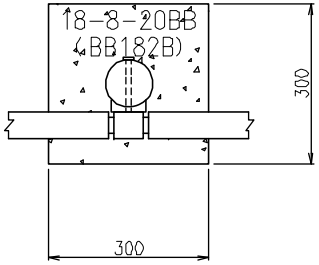
1．端末支間1.0組とは、一連の両端柱とレール一枚の設置をいう。
2．ボルトナットの締め付けは車道側とする。
3．ガードレールの色は白色とする。

歩道用ガードパイプ標準構造図P1－Pp
補修用

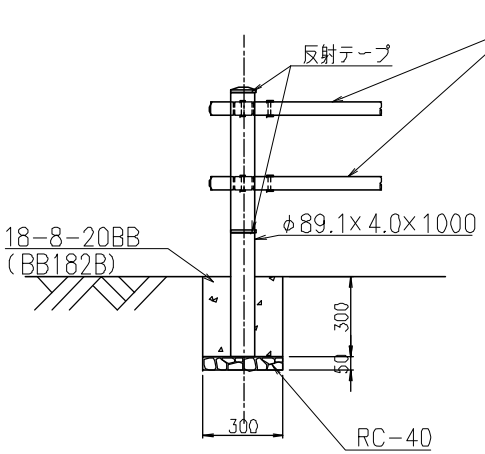
横断面図 S＝1：20



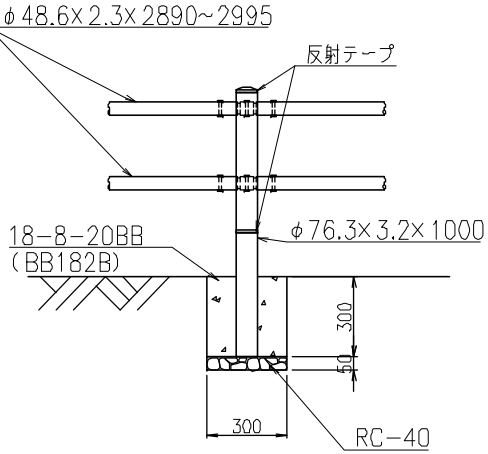
平面図 S＝1：10



端末支間 S＝1：20



中間支間 S＝1：20



材 料 表　　(100組当り)

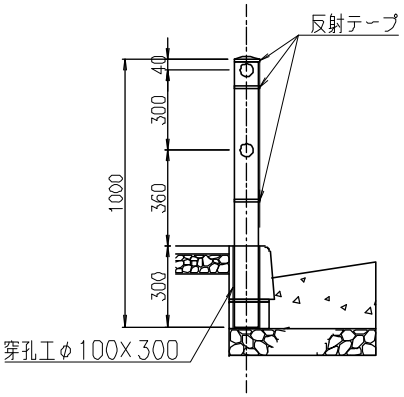
材　料　名	形　状　寸　法	単位	端末支間	中間支間	摘　要
パイプ	φ48.6×2.3×2890～2995－2本	組	100	100	塗装含む
支　柱	φ89.1×4.0×1000	本	200	－	付属品、塗装含む
	φ76.3×3.2×1000	本	－	100	
反射テープ		巻	400	200	
再生クラッシャラン	RC-40	m3	0.9	0.5	
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	5.0	2.6	

※新規設置の場合は、東京都建設局標準構造図を参照のこと。

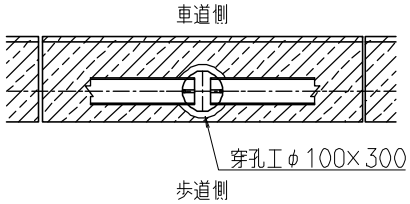
1．端末支間1.0組とは、一連の両端柱とパイプ一組の設置をいう。
2．ボルトナットの締め付けは車道側とする。
3．ガードパイプの色は指定色とする。

歩道用ガードパイプ標準構造図P1－Pp
補修用

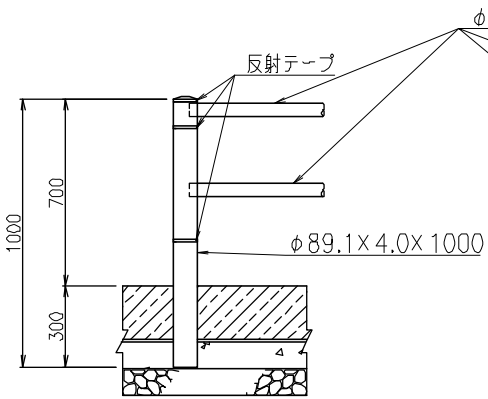
横断面図 S＝1：20



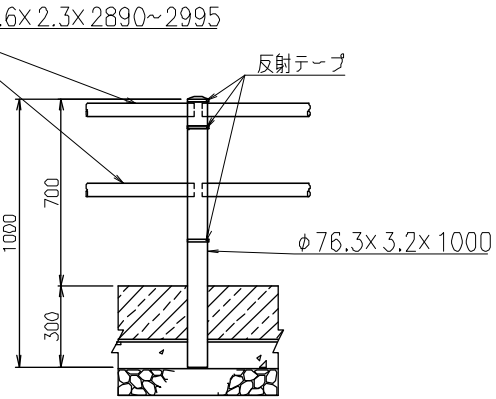
平面図 S＝1：10



端末支間 S＝1：20



中間支間 S＝1：20

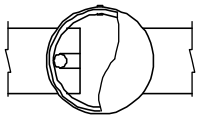


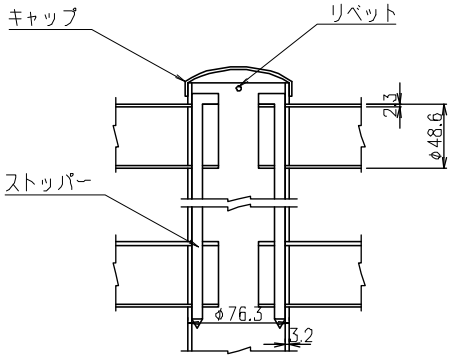
注1。端末支間1.0組とは、一連の両端柱とパイプ一組の設置をいう。
2。ガードパイプの色は指定色とする。

材 料 表　　(100組当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	端末支間	中間支間	摘　要
パイプ	φ48.6×2.3×2890~2995－2本	組	100	100	塗装含む
支　柱	φ89.1×4.0×1000	本	200	－	付属品、塗装含む
	φ76.3×3.2×1000	本	－	100	
反射テープ		巻	600	300	

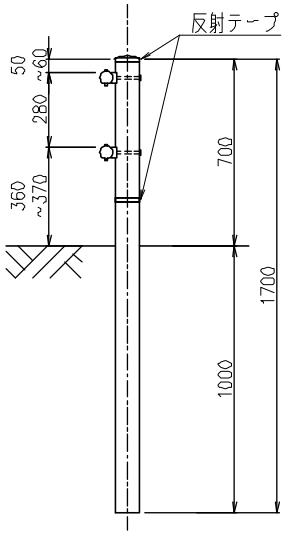
※新規設置の場合は、東京都建設局標準構造図を参照のこと。



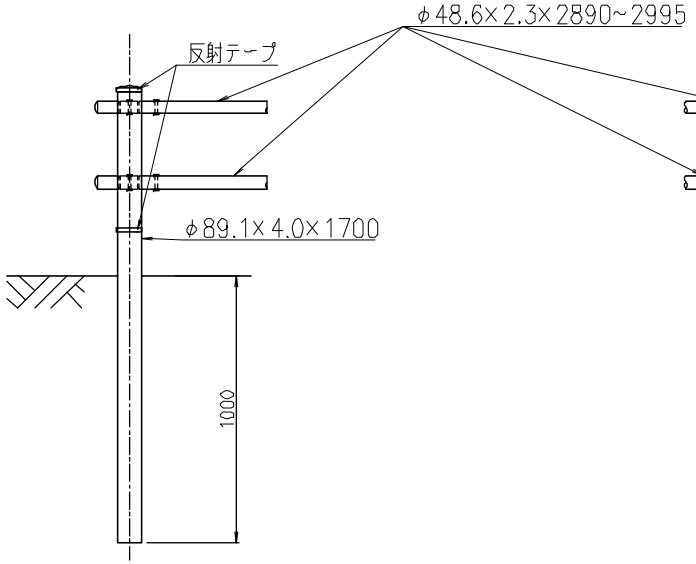


歩道用ガードパイプ標準構造図 P1－Pp
補修用　（土中設置）

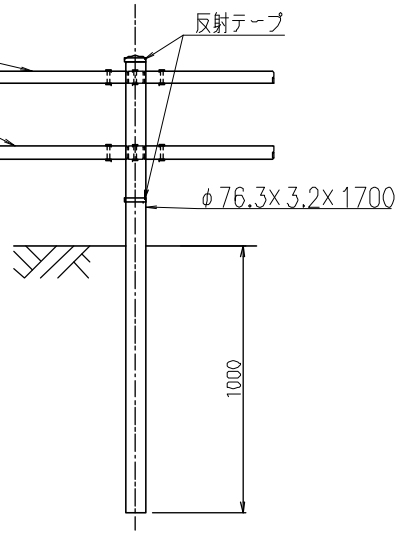
横断面図 S＝1：20



端末支間 S＝1：20



中間支間 S＝1：20



材 料 表

（100組当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	端末支間	中間支間	摘　要
パイプ	φ48.6×2.3×2890～2995－2本	組	100	100	塗装含む
支　柱	φ89.1×4.0×1700	本	200	－	付属品、塗装含む
	φ76.3×3.2×1700	本	－	100	
反射テープ		巻	400	200	

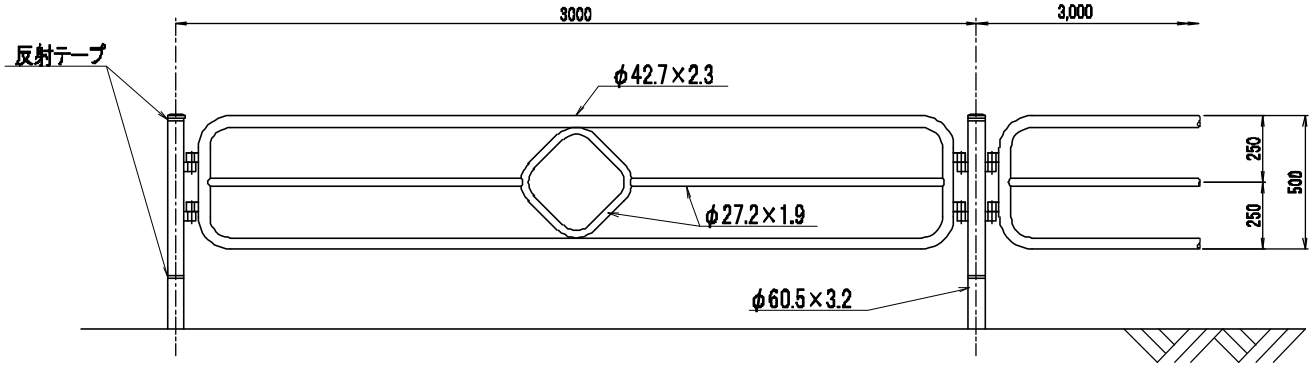
※新規設置の場合は、東京都建設局標準構造図を参照のこと。

1．端末支間1.0組とは、一連の両端柱とパイプ一組の設置をいう。
2．ボルトナットの締め付けは車道側とする。
3．ガードパイプの色は指定色とする。

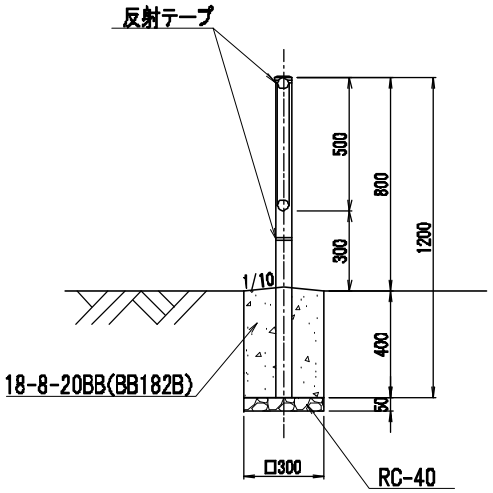
歩道用デザイン柵標準構造図(パイプ柵)

補修用

立 面 図 S=1:20



横断面図 S=1:20



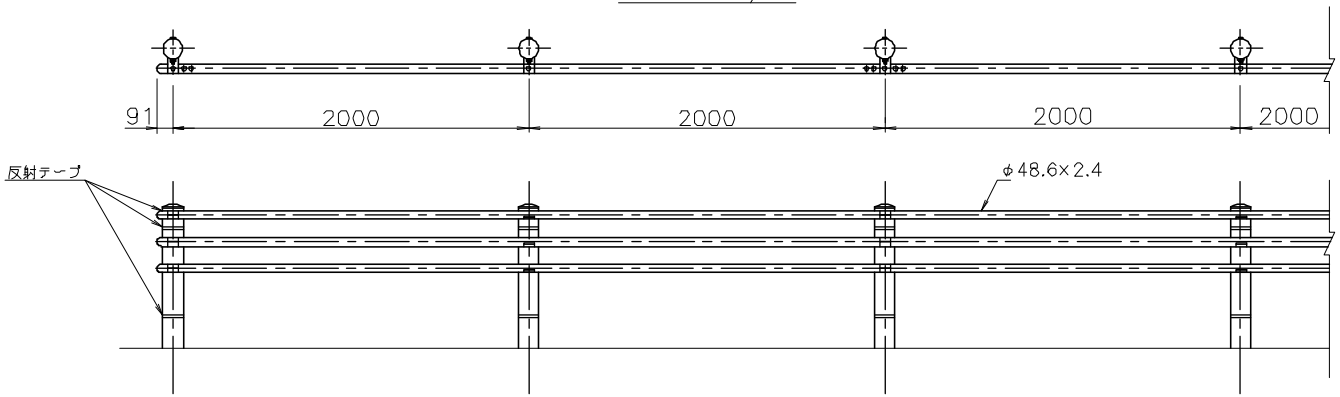
材 料 表　　(100組当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	端末支間	中間支間	摘　要
パネル	2.3×500×2830	枚	100	100	指定色 (ブラウン)
支　柱	φ60.5×3.2×1200	本	200	100	指定色 (ブラウン)
反射テープ		巻	400	200	
再生クラッシャラン	RC-40	m3	0.9	0.5	
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	7.0	3.5	

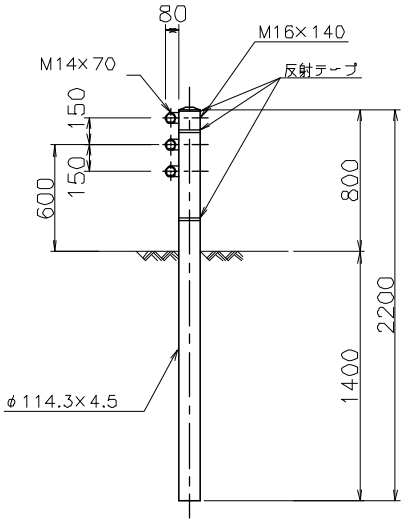
交通安全施設
防　護　柵
パイプ柵 Gp-Cp-2E

歩道用ガードパイプ標準構造図
Gp-Cp-2E

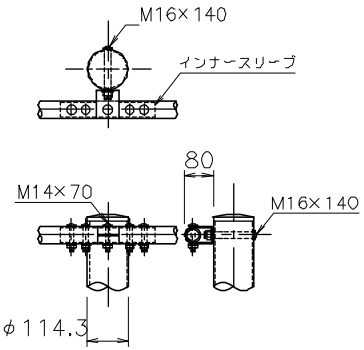
組立図 S=1/30



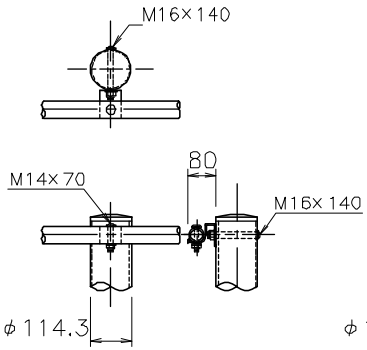
断面図 S=1/30



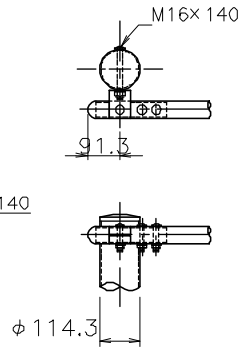
接合部 S=1/15



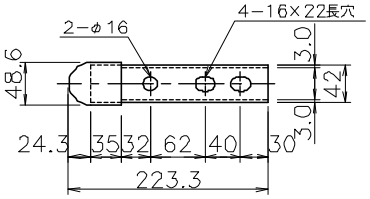
中間取付部 S=1/15



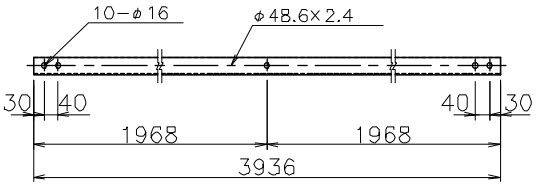
端部取付部 S=1/15



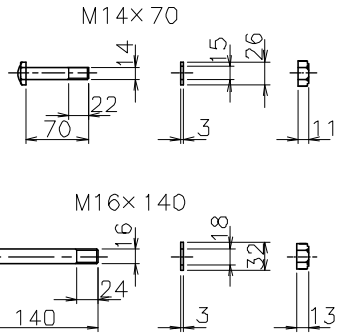
袖パイプ S=1/6



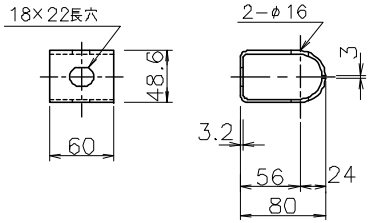
ビームパイプ S=1/15



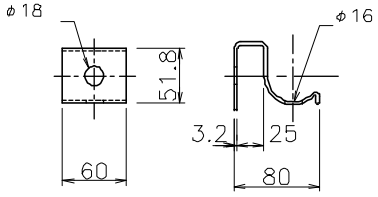
ボルトナット S=1/6



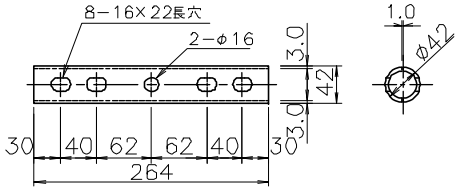
接合部ブラケット S=1/4



中間部ブラケット S=1/4

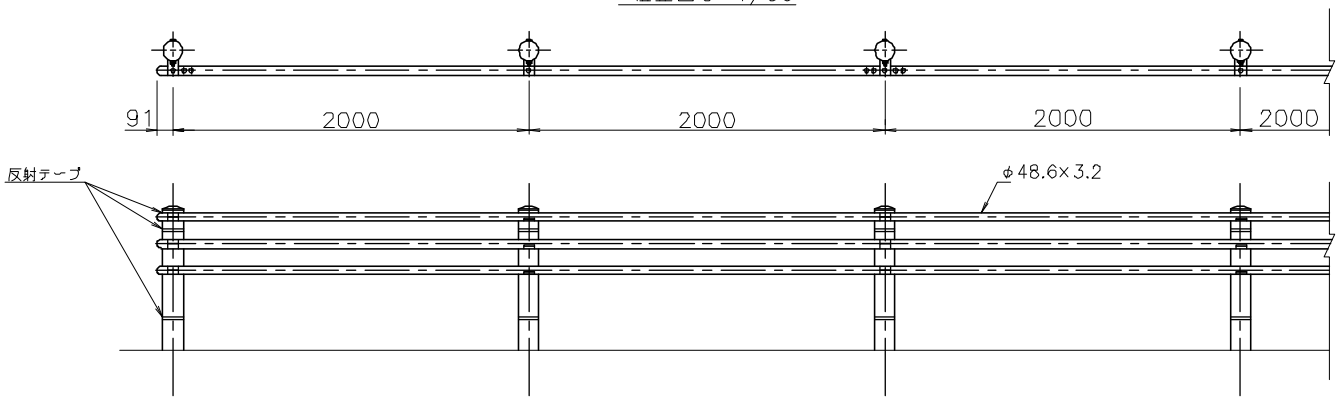


インナースリーブ S=1/6

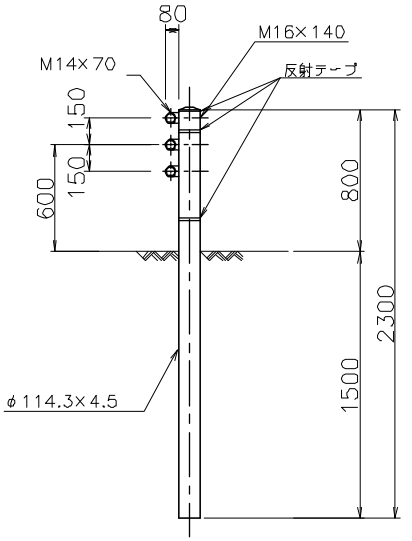


歩道用ガードパイプ標準構造図
Gp−Bp−2E

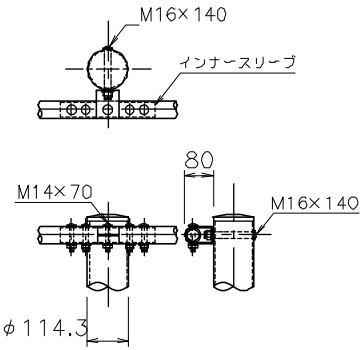
組立図 S=1/30



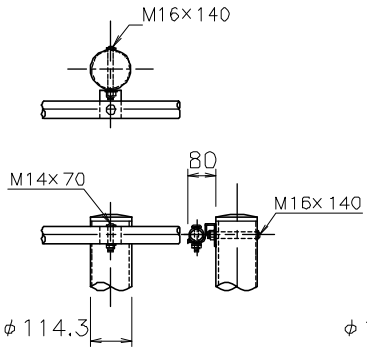
断面図 S=1/30



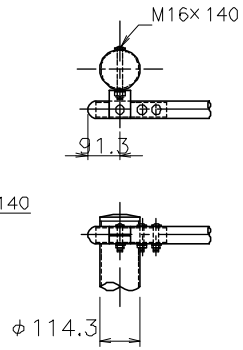
接合部 S=1/15



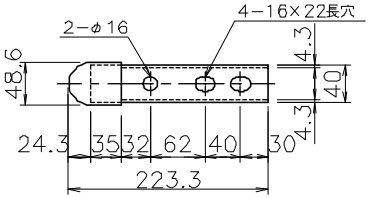
中間取付部 S=1/15



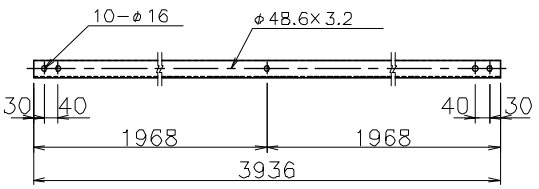
端部取付部 S=1/15



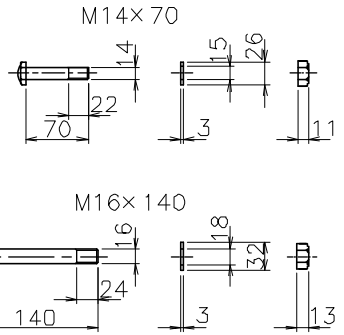
袖パイプ S=1/6



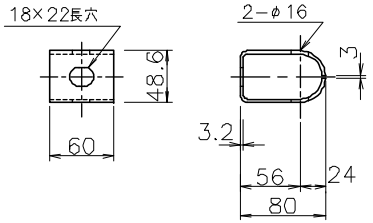
ビームパイプ S=1/15



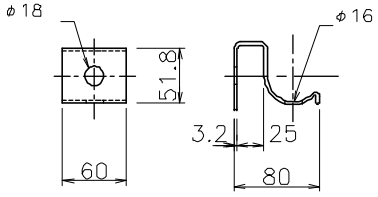
ボルトナット S=1/6



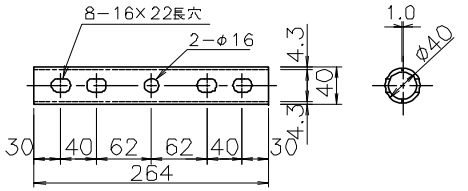
接合部ブラケット S=1/4



中間部ブラケット S=1/4



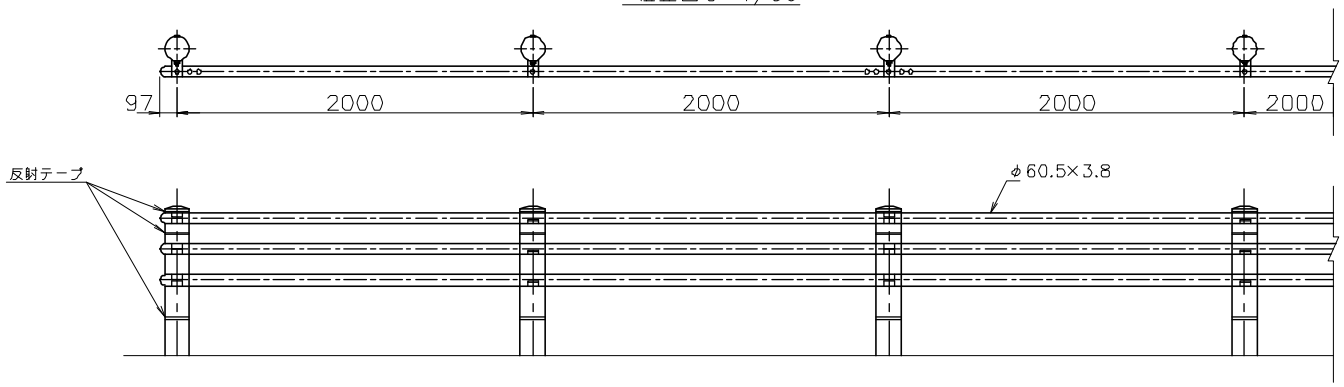
インナースリーブ S=1/6



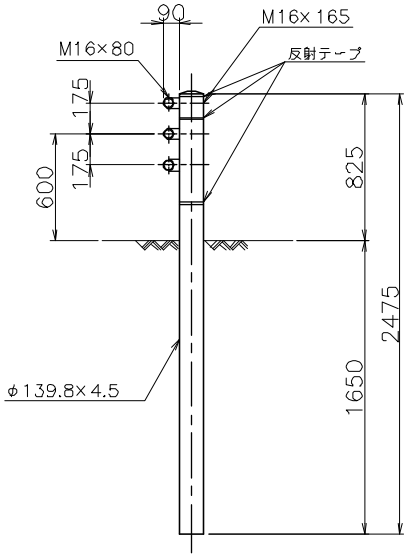
交通安全施設
防　護　柵
パイプ柵 Gp-Ap-2E

歩道用ガードパイプ標準構造図
Gp−Ap−2E

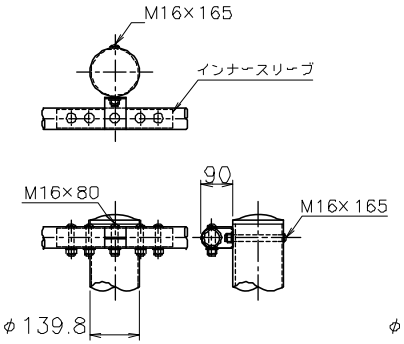
組立図 S=1/30



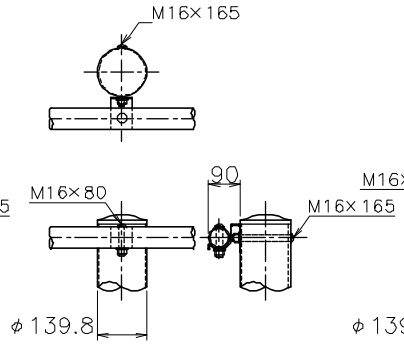
断面図 S=1/30



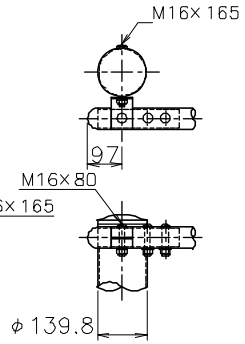
接合部 S=1/15



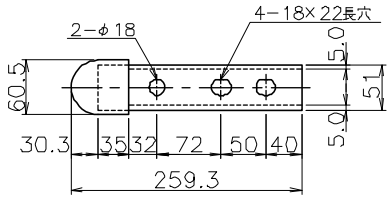
中間取付部 S=1/15



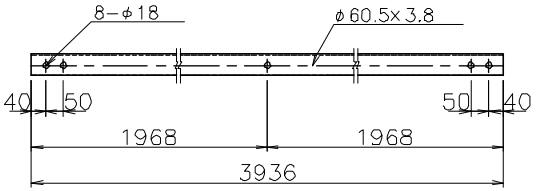
端部取付部 S=1/15



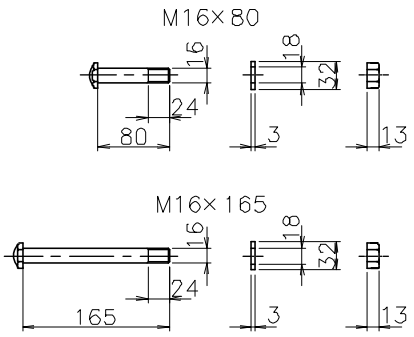
袖パイプ S=1/6



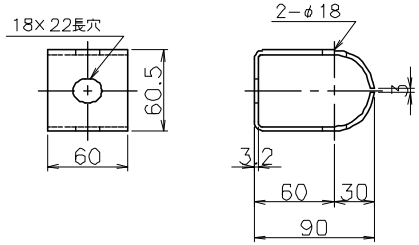
ビームパイプ S=1/15



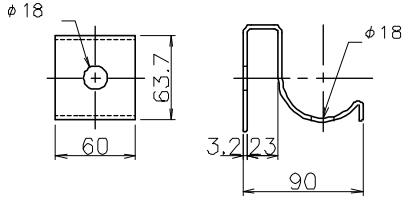
ボルトナット S=1/6



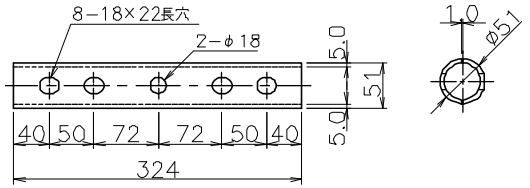
接合部ブラケット S=1/4



中間部ブラケット S=1/4



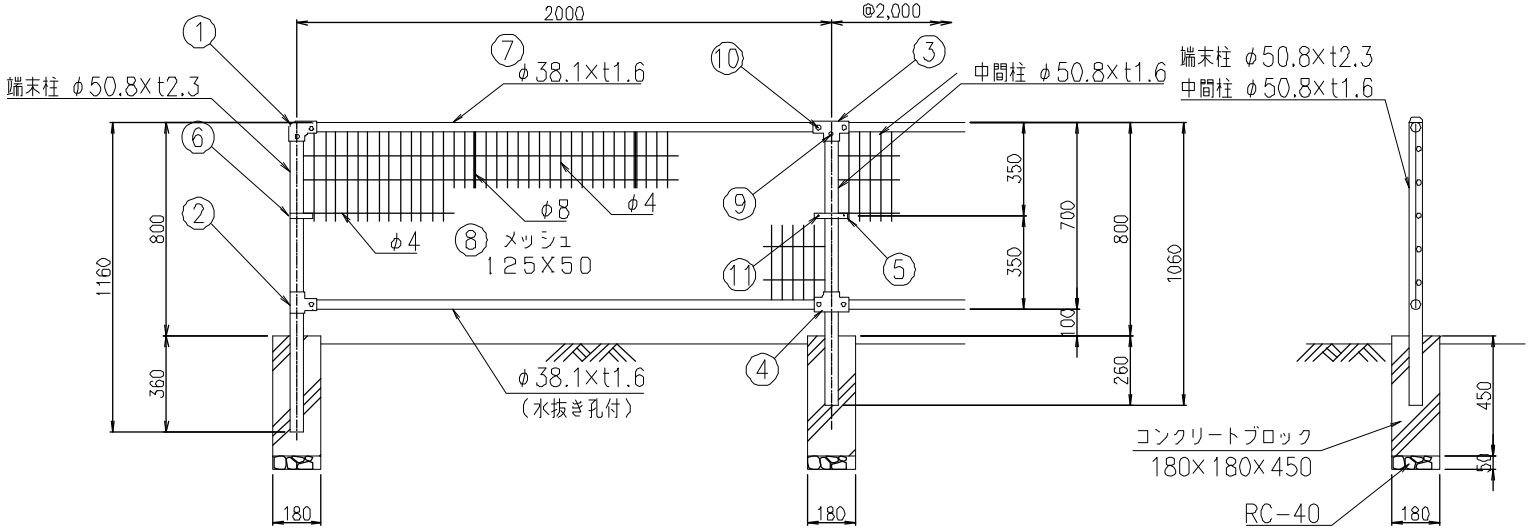
インナースリーブ S=1/6



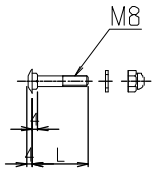
交通安全施設
防　護　柵
ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ H=0.8m
○－－－○－－－○

メッシュフェンス（H＝0．8m）構造図
（補修用）

立面図 S＝1：20



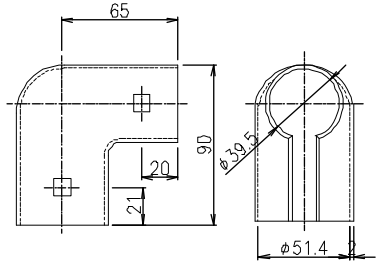
ボルト・ナット・ワッシャー



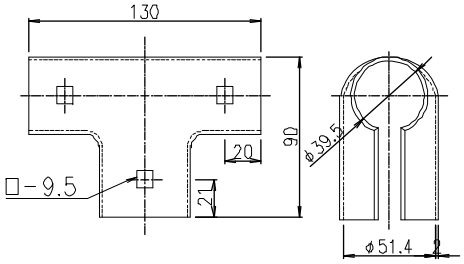
	(L)
⑨	M8X70
⑩	M8X55
⑪	M8X25

※ボルトは歩道側から車道側に向けて設置する。

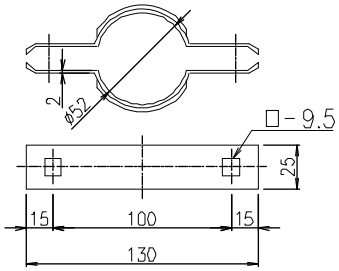
① 端末上部ジョイント



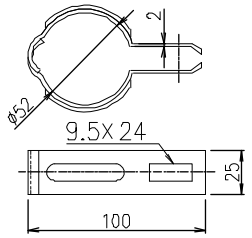
③ 中間上部ジョイント



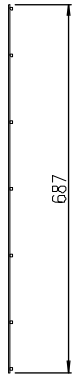
⑤ 中間ﾊﾞﾝﾄﾞ



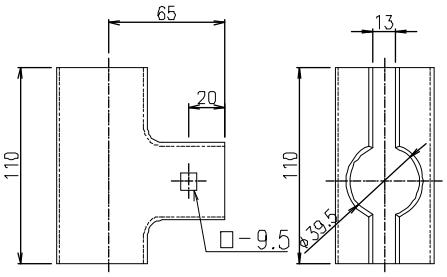
⑥ 端末及びコーナーバンド



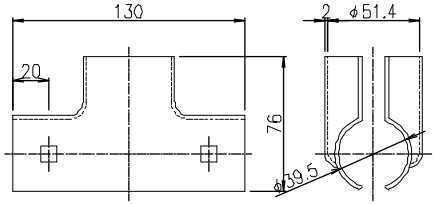
⑧ メッシュ断面



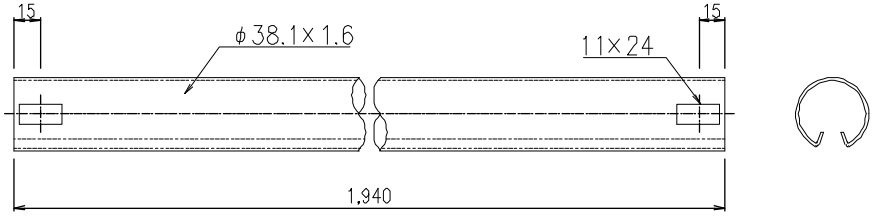
② 端末下部ジョイント



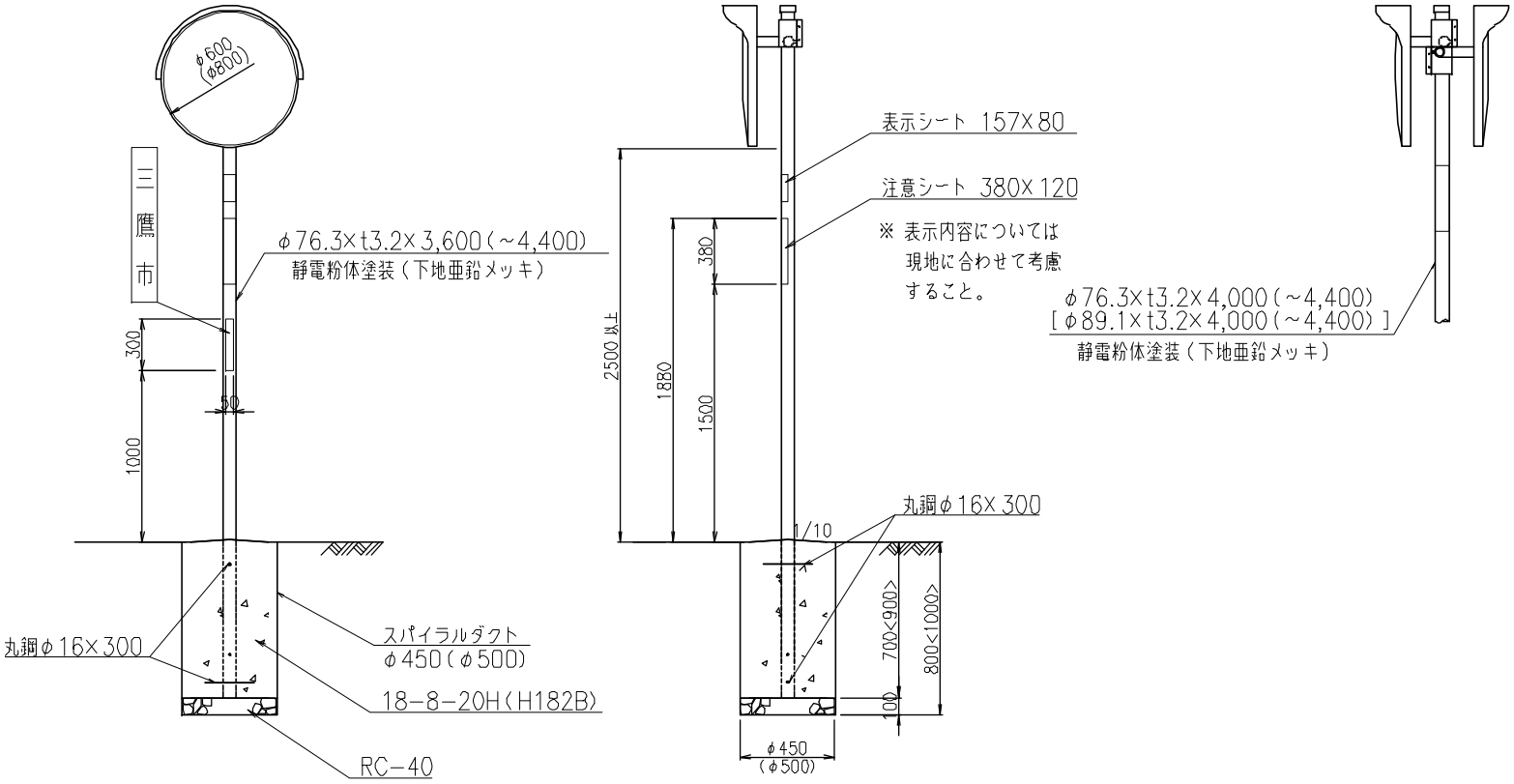
④ 中間下部ジョイント



⑦ 胴　　縁



道路反射鏡構造図　S＝1：30

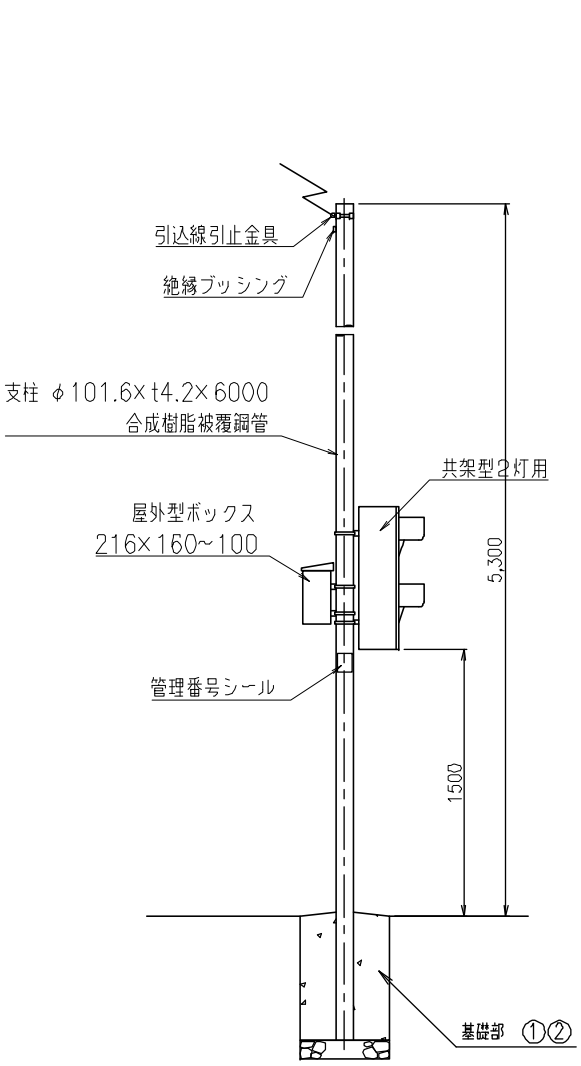


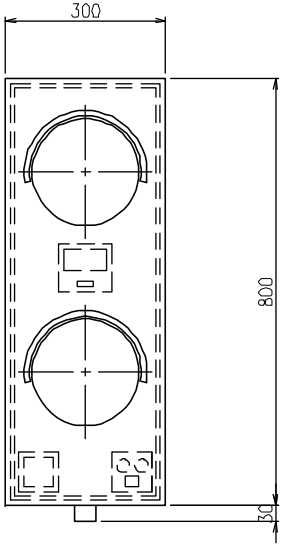
※直付タイプのミラーは使用しないこと。

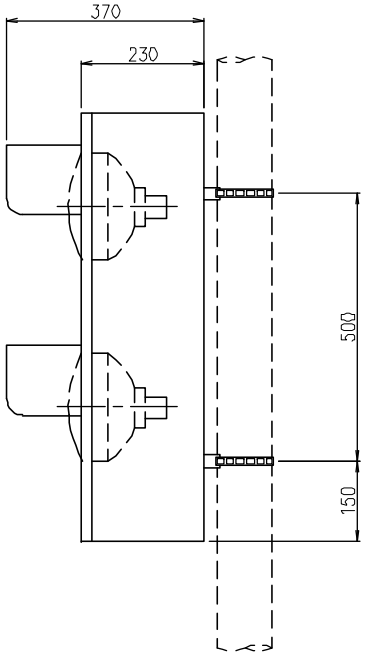
※(　)はφ800の基礎工
　＜　＞は2面鏡の基礎工
　[　]はφ800の2面の支柱

交通安全施設
ブリンカーライト
2　灯　用

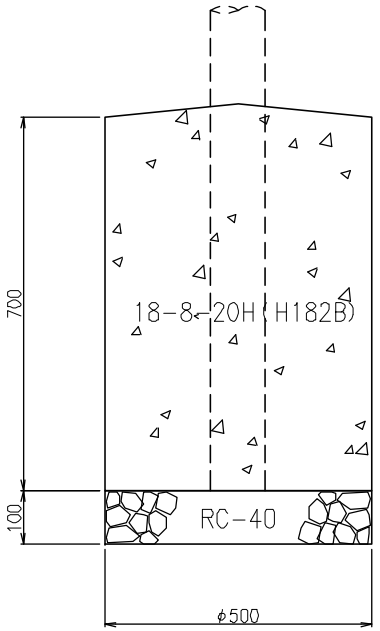
ブリンカーライト構造図（2灯用）S＝1：10



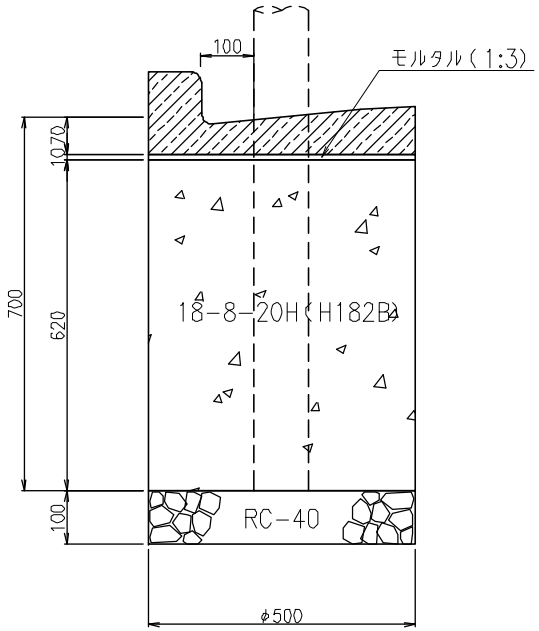




一般部 ①



L形部 ②



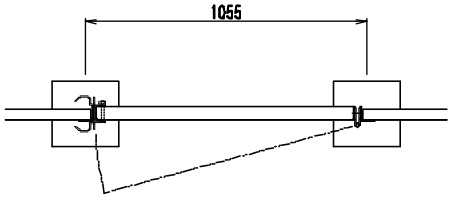
材 料 表　　(100箇所当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一 般 部	L 形 部
再生クラッシャラン	RC-40	m3	2.0	2.0
コンクリート	18-8-20H (H182B)	m3	13.2	11.7
スパイラルダクト	φ500	m	70	62
ブリンカーライト	2灯用	組	100	100

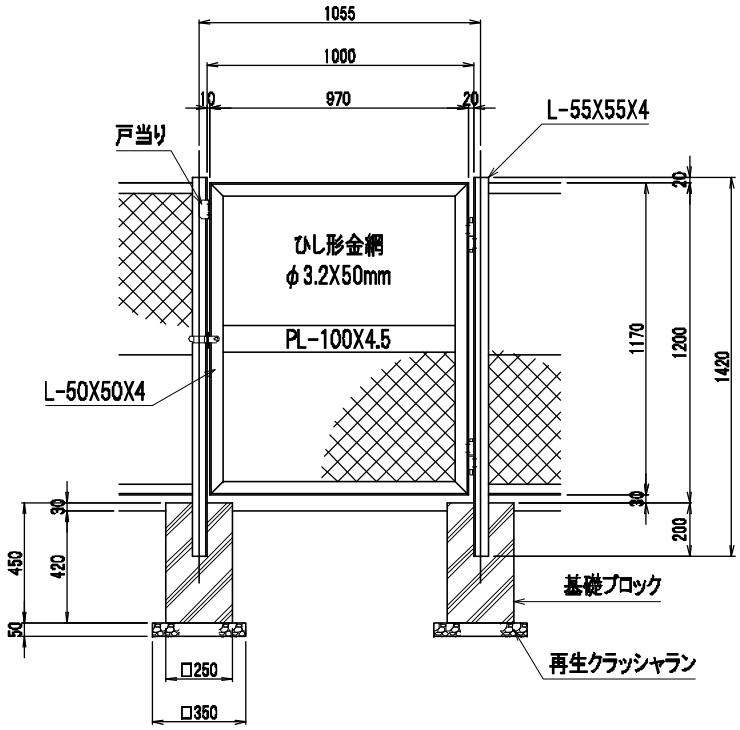
交通安全施設
金 網 柵
門　扉
□－－－□

金網柵構造図（門扉）S=1:20

平 面 図



立 面 図



材 料 表　　(10基当り)

材　料	形　状　寸　法	単位	数　量
門　扉	片開き	基	10
再生クラッシャラン	RC-40	m3	0.12
基礎ブロック	250×250×450	個	20
モルタル	1：3	m3	0.14